



SSH通信

第60号

令和8年9月30日 発行

東京都立富士高等学校

東京都立富士高等学校附属中学校

〒164-0013 東京都中野区弥生町五丁目21-1

電話 03-3382-0601

最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 中野富士見町駅

日本生物学オリンピック2026 金賞受賞！

日本生物学オリンピック2026で、金賞を受賞しました。さらに、中学生科学コンテストでは、銅賞を受賞しました。他にも、発表会等で多くの生徒が活躍しています。

日本生物学オリンピック2026 本選

高校3年生の本倉有翔さんが、日本生物学オリンピック2026で金賞を受賞しました！今回1,929名の予選参加者の中から上位約80名が進出する本選を突破し、栄えある金賞を獲得しました。本選出場および金賞受賞は、本校史上初の快挙です。

受賞者のコメント

周りのレベルが非常に高く、金賞を取れるとは思っていませんでしたので驚いています。高校2学年の初め頃から図説を読み込み、生体现象を物理・化学的に理解する習慣をつけていたことが役立ったと思います。また、大会委員長である東京大学教授の道上先生による高大連携授業を受けたことや、国際生物学オリンピック銀メダリストによる勉強会に参加したことで、生物学オリンピックについて深く理解することができました。さらに、科学技術高校主催の3校合同夏期実験講習（都立科学技術高校、都立両国高校、都立富士高校）で高度な研究設備を用いた実験に参加したことも、本選での実験や研究体験にもスムーズに取り組むことに繋がりました。本選に出場して、日本全国のハイレベルな仲間と交流し、互いの価値観や将来の目標について語り合うことができました。その経験を通して、自分自身の進路についての考えもより深まりました。



本倉有翔さん



高大連携授業の様子



勉強会の様子



銅賞を受賞した3人



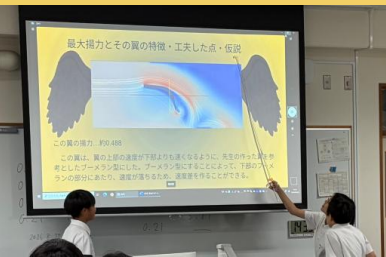
来年もチャレンジ！

中学生科学コンテスト 8月1日（土）

8月1日（土）に「中学生科学コンテスト」に参加しました。本校からは、中学1学年・2学年それぞれ7チームの計14チームで出場し、実技競技2種目および筆記競技を行いました。事前に何度も勉強会を重ねて臨んだので、皆全力を出し切った様子でした。結果は、中学2学年の吉田佳一さん、鎌苅陸翔さん、荒井景さんの組が銅賞（総合6位）に入賞しました。総合銅賞は本校史上初の快挙です。また、実技競技1では、中学1学年の多賀悠理さん、笹川皓生さん、清水蓮さんの組が満点で1位入賞となりました。入賞は以上の2組だけでしたが、どの組も富士アカデミーの成果を発揮できた結果でした。この経験を生かし、さらなる活躍を期待しています。



シミュレーションに挑戦



力を合わせて成果を発表

サイエンスアカデミーキャンプ

「よく飛ぶ翼をデザインしよう」

講師 東京大学生産技術研究所 教授 川越至桜先生

8月27日(木)と28日(金)の2日間、本校にてサイエンスアカデミーキャンプを実施しました。グループに分かれて何度も試行錯誤しながらシミュレーションを行い、よく飛ぶ翼について議論を重ねました。2日目の午後に成果を発表し、川越先生から各グループに講評をいただきました。参加した生徒からは「翼の形状や角度によって揚力や抗力にどのような影響が出るのかを、実際にシミュレーションしながら考えることができた」「仲間と協力することで、良い発表をすることができた」といった感想がありました。

第2回理数セミナー 7月11日(土)

「遺伝子ネットワークの進化理論研究からわかる遺伝の新しい見方」

講師 理化学研究所 基礎科学特別研究員 大窪健児先生

前半は、大窪先生の経験を踏まえ、「研究者とは何か」についてお話いただきました。後半は、先生が研究を進めている遺伝子ネットワークと進化シミュレーションを中心にご講演いただきました。シミュレーション結果と実際のデータとの関係もお話しいただき、課題研究におけるデータ解析のヒントになる内容でした。講演に参加した生徒からは、「遺伝子ネットワークの〔ON/OFF〕にはどのような条件があるか調べようと思った」「問いをみつけるためには、良い本を読むことが大切だと分かった」といった感想が聞かれました。



「研究者」とは何か



遺伝子ネットワークの進化理論



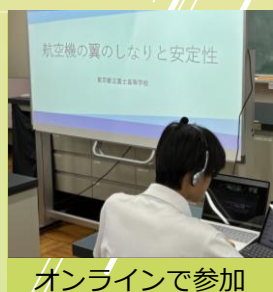
富士代表として挑戦!

SSH生徒研究発表会 8月5日(水) から2日間

令和8年度SSH生徒研究発表会に、科学探究部天文班の代表生徒が出場しました。この大会は、SSH指定校が一堂に会し、年に一度開催される全国規模の研究発表会です。多くの先生方や全国の代表校の生徒たちと質疑応答を繰り返すことで、自分の研究に足りない部分を客観的に捉え、研究を深化させる絶好の機会となりました。

サイエンスギャラリー 7月25日(土)

奈良県立青翔高等学校主催のサイエンスギャラリーに、高校2学年の生徒が参加しました。「航空機の翼のしなりと安定性」をテーマに発表し、質疑応答では探究のヒントとなる議論が交わされました。参加した生徒は、実験計画や発表方法を学び、他校生徒の発表からも刺激を受けていました。



オンラインで参加



研究計画を発表

FESTAT (全国統計探究発表会) 7月28日(火)

香川県立観音寺第一高等学校主催のFESTATに、高校2学年の生徒が参加しました。現代の音楽やバスケットボールに関わるテーマについて、中間発表を行いました。多くの有識者や様々な地域の高校生と議論を交わしていました。参加した生徒からは、「他校の生徒の取り組みを知り、刺激になった」「今後どのようなデータを集めると良いかが分かった」といった声が聞かれました。